

「農家」への恩返し

この仕事に就いたきっかけは？

大学の時に農学部だったんですが、研究の一環で海外の農村に研修に行ったことがあります。その時、突然現れた見ず知らずの僕を、温かく迎え入れてくれた農家の方に、どうしたら恩返しができるだろうと考え、「農家」の支えになれる仕事をしたいと思ったのがきっかけですね。

頼れる先輩

業務内容は？

支所にいると、いろいろな業務で外に出ます。先輩と一緒に水田の生育状態を見に行ったりします。

収穫の時期が近づいてきて、稲穂を見ていると、実りの季節を実感できるので、ちょっとした楽しみなんです。

ほかにも、保険に加入する予定の方のビニールハウスとトラクターを確認しに行ったりすることもよくあります。

農学部でも知らないこと

実際に働いてみての印象は？

現場の知識と、学校での知識は違うな～というのが正直な感想です。農家の方と話していると、農学部だった僕も知らないことをたくさん教えてくれて、農家の方の話を聞くのがとても楽しみです。農業の知識だけじゃなくて、雑談で盛り上がりつつやることもあります（笑）

今度は先輩として

就活生の皆さんに一言！

失敗したりつまづいたりすることもあります。職場の先輩や仲間が手を差し伸べてくれるととてもいい職場です。

僕自身がたくさん助けられたので、今度は僕が皆さんを助けられるような先輩になりたいと思っています。

皆さんと一緒に仕事できる日を楽しみにしています！



阪本さんの一日

8:30	システムの入力
10:30	ビニールハウスの確認 保険の内容説明
12:00	昼食
13:00	水田の確認
17:15	退勤

頼れる先輩を目指して！

令和元年採用 南勢事業部 松阪飯多支所
阪本 啓太 さん